

Olive Heart とは

一般不妊から高度生殖補助医療の診療情報を記録管理する
不妊治療に特化した生殖補助医療支援システム



1 医療の質と安全性の向上

治療期間や基本治療計画のほか、周期管理方法などを記録して治療計画をサポート。
医師と培養士、それぞれに必要な機能を網羅し、チーム医療を実現します。

2 パートナーでの診療支援

女性患者、男性患者をパートナー設定することが可能です。
不妊治療特有のパートナーでの診療を支援します。

3 リスク管理

電子カルテ上でリスク情報のハイライト表示が可能です。
ハイリスク患者の検索、抽出が可能で、カンファレンス時の時間を短縮します。

4 各種統計機能

各種データ出力が可能で、データに基づく治療計画と治療をサポート。
UMIN(ART登録)へのデータ送信が可能です。

 Olive Heart

 株式会社 ミトラ

本 社 〒761-0301 香川県高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センター
TEL:087-869-8288 FAX:087-869-8377

東京オフィス 〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-4 カクトビル宝町
TEL:03-6263-0230 FAX:03-6263-0231

福岡オフィス 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-19 サンライフ第3ビル
TEL:092-686-8538 FAX:092-686-8501

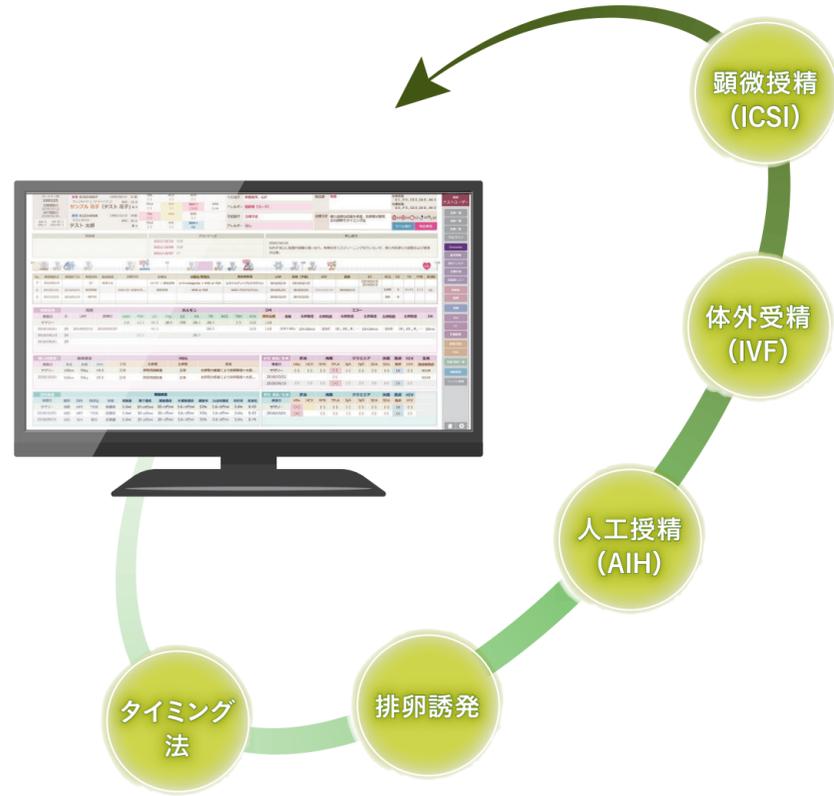
生殖補助医療支援システム

 Olive Heart

一般不妊から高度生殖補助医療までの
治療記録を経時的に管理し
医師・看護師・培養士の
シームレスな情報共有を可能にします



医師・培養士のニーズに応え、
一般不妊から高度生殖補助医療の
診療情報を記録管理する
生殖補助医療支援システムです。



ユーザー目線で「使い心地の良い」システムを実現

紙カルテを電子化することにより、医療以外の業務負担を減らし、医療行為に専念できる環境を作ります。診察・採精・採卵・培養・移植の記録、凍結管理、治療計画の策定など従来の電子カルテでは管理が難しい一般不妊から高度生殖補助医療の分野までカバーした生殖補助医療支援システムです。

Olive Heartのご紹介

システムの特徴

患者検索画面

患者ID・氏名といった項目だけでなく、ハイリスク患者管理のためのカンファレンス対象者のみ抽出といった検索が可能です。また、産科へ転科した後の分娩報告の受領の有無・UMIN(ART登録)進捗状況など様々な項目で検索ができ、見落としや報告漏れをなくします。



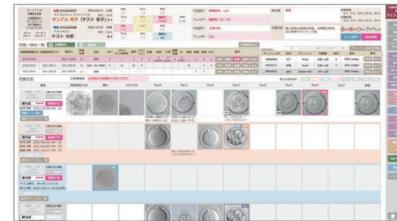
周期表画面

日ごとのホルモン値や超音波所見、処置処方を周期カレンダー上で表示します。経過を確認しながら現在の診察を記録できます。経時的に集約表示を行うことにより、治療経過が明確に把握できます。



培養/検体一覧画面

個々の検体を検卵から移植まで一覧表示します。培養中の検体の日々の記録に加え、媒精・裸化・凍結・融解・移植などシーンごとに観察した情報を記録できます。また、移植推奨胚の選定や使用したメディウムの記録ができます。



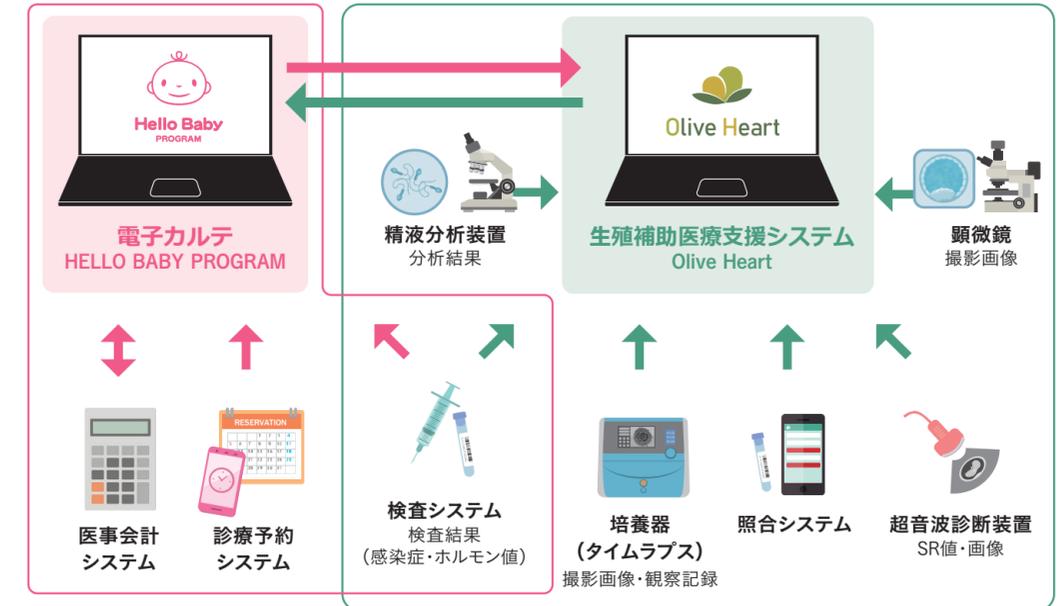
凍結管理画面

凍結検体の保管場所の確認、凍結期限の管理が可能です。未受精卵・精子・胚・SEETの凍結数や凍結場所を分かりやすく表示します。凍結タンクの状況が分かるので、空き残量が明確になり作業軽減につながります。



他システムとの連携

各種専門システムや機器との連携により、必要な情報を集約
シームレスな診療を実現します



各種連携や機能は構築例となります。連携を保証するものではありません。また、連携の内容により費用が異なります。

精液分析装置

精液分析装置の該当データを選択することで、Olive Heart内に精液検査結果を自動記録することができます。異常値はOlive Heart上でハイライト表示し、見落としを防ぎます。

培養器 (タイムラプス)

培養器(タイムラプス)で撮影した画像をOlive Heartに取り込むことができます。培養開始から凍結、移植までの卵の状態を経時的にOlive Heart内で確認できます。

照合システム

Olive Heartからバーコードラベルを発行し、読み取り専用端末で照合することで、検体の取り違えを防止します。照合済みの検体のみ次のステップに進めるため、より安全で確実な医療を実現します。

事務系システムとの連携

電子問診システムとの連携

超音波診断装置